

2016 年度 アメリカ留学報告書

実習先：ノースウェストミズーリ州立大学
実習期間：8月25日（木）～12月16日（金）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21015087
中川 賢太朗

目次

1	留学先及び実習期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	4
4 - 1	留学のスケジュール	4
4 - 2	留学の詳細	4、5
5	所感	5
6	反省・課題	5
	謝辞	5、6

付録

	留学日誌	8、9
--	------	-----

1 留学先及び実習期間

留学先：ノースウェストミズーリ州立大学

留学期間：平成 27 年 8 月 25 日（木）～平成 27 年 12 月 16 日（金）

※帰国は 12 月 17 日（土）

2 留学先概要

(1) 大学について

ノースウェストミズーリ州立大学はミズーリ州のマリービル市に位置しています。1905 年に創立し、今は生徒数が 5 5 0 0 0 人、学科が 28 もありその中でも、教育学と経済学が優れています。またサークルは 223 個もあり、文化、スポーツなど様々なサークルがあります。中には日本を象徴するアニメサークルもありました。部活動のほうも優れており、アメリカンフットボール部は 2 0 1 6 年では全米大学体育協会(National Collegiate Athletic Association 通称 NCAA)と中部アメリカ体育協会(Mid-America Intercollegiate Athletic Association 通称 MIAA)で優勝しています。

(2) 大学で行われている教育について

今回私たちがお世話になった学科は English Second Language(ESL)です。英語が第一言語でない学生が英語はもちろんアメリカの文化を学ぶというのがこの学科の特徴です。クラスはその時の人数によって変わりますが、大体少人数で行います。今年度は新しく Conversation Partner(CP)と Activity Buddy(AB)をしました。同じ大学の違う学科の人と会話をすることが CP、イベントへ行くことや自分たちで考えた活動を行うことが AB です。

3 留学目的

今回アメリカへの留学の目標は 2 つありました。1 つ目は英語力の向上です。具体的に言ったら、TOEIC の点数アップです。言う、聞く、書く、見る、全てが英語という世界で生活し、日常的な英語はもちろん、Academic English つまり学問的な英語の上達を目標にやっていました。それを図るために TOEIC の点数アップが 1 つ目の目標でした。2 つ目はアメリカの文化を学ぶことです。日本とは違う文化を学び、知識を広げ、また広い考え方のできるように他文化への理解、そのための他文化を体験することでした。アメリカは移民でできている国なので様々な国の文化を見ることや、体験することができました。

4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4 - 1 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

	月	火	水	木	金
9 ; 00	R&W	R&W	R&W	R&W	
10 ; 00	R&W	R&W	R&W	R&W	
11 ; 00	Grammar	Grammar	Grammar	Grammar	
12 ; 00	Lunch	Lunch	Lunch	Lunch	Lunch
13 ; 00	L&S	L&S	L&S	L&S	
14 ; 00	Nuis Project	TOEIC	Culture	TOEIC	
15 ; 00	Study Lab	Study Lab	Study Lab	Study Lab	

4 - 2 留学の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

i) R&W

Reading & Writing (R&W) は教科書を通して英語の文章を読み解く力と自分で文章の構成や要約する力、エッセイの書き方を学びます。

ii) Grammar

教科書を通して英文法を再確認する授業です。パソコンで授業の復習をします。

iii) L&S

Listening & Speaking (L&S) は CD を聞き、教科書の空欄を埋めていきます。また、

発音の確認も行い、題材を決め月に1度程度 Speech をします。

- iv) Nuis project
学校紹介やアメリカの文化の紹介、自身のアメリカでの出来事などを動画にとりました。
- v) TOEIC
TOEIC の点数アップを目標に、TOEIC にでる単語を覚え、解き方の確認をします。
- vi) Culture
グループに分かれ、アメリカの文化を自分たちで調べ、発表をして、自分たちの国との違いを発見する授業です。
- vii) Study Lab
自主学习をする時間であり、わからないことを先生に聞きに行ったりできる時間でした。

5 当初目的・目標への達成度

今回の留学の目標の達成度についてそれぞれまとめる。

- i) 英語力の向上
目標達成へのわかりやすいポイントとして TOEIC の点数アップを掲げましたが、点数のほうが100点以上上がることができました。点数はアップすることはできましたがこれで満足せずにもっと点数を上げられるように勉強する必要がある。
- ii) アメリカ文化の学び
アメリカ文化を学び、日本との違いを発見し、また現地の人との意見交換をして、考え方や価値観の違いを感じることができた。異文化を理解することは、考え方を広げることができ、自分自身で考えることの大切さと違う宗教、考え方のする人との付き合い方を教えて得られました。

6 反省・課題

今回の留学では目標は達成できたものの新たな自分自身への課題を見つけることができました。今回の反省を生かし、また忘れていけないようにしていくことが必要だと思います。

謝辞

今回ノースウェストミズーリ州立大学 ESL にて懇切丁寧な指導をしてくださった、Nancy

Hardee さん、Helen Konstantpoulos さん、FIS Family の Louise Horner さんと Channing Horner さん、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学の留学担当で 2016 年度前期の授業、留学の現地サポート、帰国後の各種活動への指導を賜りました、藤本直生先生、矢口裕子先生には心より感謝いたします。最後に、本セミナー新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、本セミナー参加が実現し、有意義な体験ができたことを、心から感謝いたします。





付録

i) FIS Family と過ごした日々

FIS Family は Thanks Giving Day に寮が閉まってしまうときにホームステイをさせてくださったアメリカでの家族です。Thanks Giving Day 以外にも交流を持つことができます。

日付：9月12日（月）
時間：12：00
場所：Raymond J. Courter College Park Pavilion
<ul style="list-style-type: none">・FIS に初 Meeting・ランチ・家族構成や趣味などの会話・車にてお家を訪問

日付：10月15日（土）
時間：8：00～22：00
場所：Kansas City,
<ul style="list-style-type: none">・Renaissance Festival（ヨーロッパをモチーフにしたお祭り）に行ってきた・インド料理屋さんに行ってきた・料理がマイルドでも日本の辛口だった

日付：11月25日（金）
時間：1日中
場所：Horner House
<ul style="list-style-type: none">・スーパーへ行きクリスマスツリーの購入・ごはんの準備、お手伝い

日付：11月26日（土）
時間：一日中
場所：Kansas City
<ul style="list-style-type: none">・ショッピング・ランチをステーキ・イルミネーションの観賞

日付：12月15日（木）

時間：17：00～21：00

場所：Tower view Dining Room

- ・卒業パーティー
- ・FIS Family との写真撮影

